

# こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 5371-9164 自宅 5(FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3

日本共産党京都市会議員団 5 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '14年4月6日号

市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail [cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp)



## 社会保障改革プログラム法の改悪スケジュール

分野	主な項目	法案提出・実施メド
介護	要支援者を保険給付からははずす	14年通常国会に法案提出、15年実施
	特養ホームへの軽度者の入所制限	同上
	利用料1割→2割へ(一定所得以上)	同上
年金	過去の物価下落分の削減	13年10月から15年4月まで2.5%減
	支給開始年齢引き上げ	中長期で検討
医療	70~74歳の窓口負担を1割から2割に	14年実施
	病床削減で患者追い出し	14年法案提出、17年度までに実施
	入院時食費など患者負担増	15年法案提出、17年度めど
保育	公的責任放棄の「新システム」規制緩和など	15年4月から実施
	株式会社の参入を促す	13~17年度実施

消費税は社会保障に使われるという「口実」は、左表の如く、社会保障大改悪という事実そのものによって、ためにする議論であることが証明されています。仮に消費税分が社会保障に充てられるとしても、その分、従来、社会保障に充てられてい

た財源が他の使い道に回されるだけで、そもそもお金に色はついていません。んから、こんな議論は何の意味もありません。それを、政府や市長などは、まことしやかに「社会保障に」と言っているだけです。

安倍内閣の暴走が止まりません。さらに、知事も市長も、これに追随・同調しています。消費税増税と社会保障の問題について取り上げます。

社会保障のうち、いくつかの分野の動きについて紹介します。

**消費増税、社会保障改悪、原発推進、憲法改悪・戦争への道……**  
**安倍内閣暴走ストロップの声を、京都から広げよう**  
**みんなで力を合わせ、暮らしと政治を変えよう**

6日は知事選挙投票日。票も積もれば山になる、大きな大きな山になる



●経済政策では「競争に勝つ」との方針だが、負ける産業があってもいいの。全体の底上げが必

議会での井上議員の質問と市長らの答弁の要旨について紹介します(●は印は井上議員の質問、↓は市長らの答弁)。

に二割が決まっています。たIIだから受給者証には2割と書かれているIIが、国民の運動で、実際は一割据え置きが続いてきました。70歳の誕生日が今年の4月1日以前の人は1割のままですが、

4月2日以降に70歳の誕生日を迎える人は、その誕生日以降、二割になります。但し、65~69歳の老人医療制度(左下吹き出し欄)の対象者は、来年3月1日までに70歳になっても、当面、今年度末(来年3月末)までは一割のままです。老人医療制度の今後については、今回の知事選挙でも大きな争点のひとつとなっています。

## 振興条例の制定で 中小企業を経済の主役に

要ではないか。  
↓自由主義経済なので、衰退していく産業や、つぶれる会社もある。  
○驚くべき答弁だ。「成長戦略」とは、結局、弱肉強食、優勝劣敗、強い者勝ちの政策に他ならない。全体の底上げが必要。  
↓自由競争の中で活力を生み出す。  
○もっと現場に足を運び実態を把握すべき。  
↓中小企業団体と情報交換している。  
○中小企業振興条例を。検討・研究していく。

▼生活保護費は消費税対

策で2・9%プラスしたうえで予定通り減額です。

▼年金は引き続き減額。▼40~64歳の協会けんぽの被保険者の介護保険料も値上げです(健康保険料は9・98%据え置きですが、介護保険料は155から1・72%へ)。

### 老人医療制度とは

- 65~70歳未満で、
- ①所得税非課税や、
- ②一定所得内で独居等の方、に対する支援策として、
- ①窓口負担1割や、
- ②一ヶ月の負担が高くないように限度額を設定

▼介護保険の大改悪案が、現在、国会で審議中

### 下がり続ける年金(前年度比)

